

財政部 マネジメント方針

財政部では市長との政策協議のもと、次のとおり基本方針・組織目標・行動目標を定めました。この方針に基づき目標の達成に向け着実に取り組みます。

令和3年4月1日

財政部長 田 口 春 彦

【基本方針】

本市は、年々増加する社会保障関連の費用に加え、老朽化した公共施設への対応、市街地再開発事業等に多額の経費を必要としています。また今後は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組の継続、北陸新幹線福井開業を見据えた事業や市民の生活に密着した施設の整備等、更なる財政需要の増加が見込まれる一方で、新型コロナの影響による市税収入の減少が懸念されます。

これらを踏まえて、福井市財政再建計画（平成30年度～令和5年度）に基づき収支均衡した財政構造の確立を図り、施設マネジメントアクションプラン（第1期 令和元年度～5年度）を着実に実行することで、将来にわたって持続可能な財政運営に取り組んでいきます。

【組織目標】

- I. 財政再建計画（平成30年度～令和5年度）を着実に実行し、持続可能な財政運営に取り組めます
- II. 施設マネジメント計画に基づき、公共施設の計画的な整備・維持管理及びPPP/PFI推進に努めるとともに、財産の利活用を進めます
- III. 入札契約における透明性・公正性の向上及び効率的な行政運営を行うため、入札契約制度の改善に取り組めます
- IV. 市税等収納率向上のための取組を推進します

【行動目標】

組織目標Ⅰ 財政再建計画（平成 30 年度～令和 5 年度）を着実に実行し、持続可能な財政運営に取り組みます

行動目標	SDGs 指標
1 健全で持続可能な財政運営の推進 財政再建計画（平成 30 年度～令和 5 年度）に掲げた 6 つの取組を着実に実行することで、健全で持続可能な財政運営の実現を目指します。 そのため、計画に基づいた予算執行と財政調整基金の積立てを行うとともに、予算編成においては、基金繰入に頼らない収支均衡した財政構造の確立を図ります。 また、福井市行政改革推進委員会 財政健全化専門部会を開催して計画の推進について検証し、併せて経過の進捗状況の市民への周知に努めます。 基金繰入に頼らない予算編成 財政調整基金残高 3.3 億円（元年度末）→10.3 億円（2 年度末見込）→15 億円以上（3 年度末） 市債残高（※） 963 億円（元年度末）→928 億円（2 年度末見込）→918 億円以下（3 年度末） ※ 市債残高は、臨時財政対策債を除く。	17 パートナリシップで 目標を達成しよう 

組織目標Ⅱ 施設マネジメント計画に基づき、公共施設の計画的な整備・維持管理及びPPP / PFI 推進に努めるとともに、財産の利活用を進めます

行動目標	SDGs 指標
2 施設マネジメントの推進 市有施設全体の最適化、長寿命化及び更新コストの平準化を図り、将来にわたり安定的に行政サービスを提供するため、施設マネジメントを推進します。そのために、施設マネジメントアクションプランを着実に実行するとともに、個別施設マネジメント（部局横断による課題検討）や、民間提案制度、サウンディング型市場調査などの官民対話の実施にも取り組みます。 また、利用しなくなった財産の売却や、空きスペースのある財産の貸付など一層の利活用を図ります。 部局横断による施設マネジメントの実施 官民対話の実施 ： 3件（元年度）→3件（2年度）→3件（3年度）	11 住み続けられるまちづくりを  17 パートナリシップで目標を達成しよう 

組織目標Ⅲ 入札契約における透明性・公正性の向上及び効率的な行政運営を行うため、入札契約制度の改善に取り組みます

行動目標	SDGs 指標
3 ⑧入札契約制度の改善 入札参加者の負担軽減や利便性向上、事務効率化を図るため、自治体DXを推進するとともに、入札契約に係る手続き及びその運用の改善を進めます。 そのため、申請等の入札契約に係る手続きのオンライン化に取り組みます。 また、入札公告後、全ての入札参加者に審査書類の提出を求める「事前審査型入札」を行っていますが、開札執行後、落札候補者のみに審査書類の提出を求める「事後審査型入札」を試行します。 入札参加資格申請のオンライン化 ： 1 月 事後審査型入札の試行 ： 10 月	8 働きがいも 経済成長も  12 つくる責任 つかう責任 

組織目標Ⅳ 市税等収納率向上のための取組を推進します

行動目標	SDGs 指標
4 市税等収納率の向上 租税負担の公平性を維持するとともに、財政運営の根幹をなす市税等収入の安定的確保のため、効果的な納税勧奨や指導を早期に実施します。 また、コロナ禍での経済停滞に伴う納税資力の変化に配慮しながら、不動産や動産の公売などの滞納処分に積極的に取り組み、市税等収納率の向上に努めます。 特に今年度は、現年度課税分の徴収強化を図り、滞納繰越の抑制に取り組めます。 市税 現年課税分収納率（※） ：99.2%（元年度）→ 98.7%（2年度見込み）→ 98.8%（3年度） 国民健康保険税 現年課税分収納率（※） ：93.8%（元年度）→ 93.9%（2年度見込み）→ 94.4%（3年度） ※ 収納率（収入額／調定額）	

